

## 日韓和解と平和プラットフォーム 発足宣言文

韓国と日本の市民社会と宗教界は、日韓両国が不幸な歴史を乗り越えて和解と平和を成し遂げ、東北アジアの平和と共生のために協力する真のパートナーになることを切に望み、民間の協力を図ってきた。

しかし2018年10月、韓国大法院（最高裁判所）の元強制徴用労働者（徴用工）に対する賠償判決と、これに対する安倍政権の経済報復措置などで、両国関係は最悪ともいわれる対立状態が続いている。

まず私たちは、この厳しい現実の前で、これまでの相互のかかわり方を深く省みて、両国の新たな出発のために献身することを誓いながら、本日、「日韓和解と平和プラットフォーム（以下、日韓プラットフォーム）」を発足させる。

今後、日韓プラットフォームは、両国間の和解と平和、さらには東アジアの非核平和のための「共同の家」（Common House）を建設するという目標の下、民間の協力と連帯を強化することに最善の努力を尽くす。このような努力を通じて、民衆の声が聞こえ、日韓社会全般で和解と平和への民意参加が拡大することを信じる。

**日韓プラットフォームは、**

**第一に、「記憶」の大切さを共有する。**

加害と被害の苦しい過去を忘却せずに記憶（remember）することは、逆説的だが、健全な日韓関係を始める出発点であり、ひいては信頼に基づいた日韓共同体を再構成（re-member）する上で根本的な土台になる。

**第二に、「多様性」を尊重し「違い」を認め合う。**

私たちは、日本が帝国憲法の下で覇権主義的な“大東亜共栄圏”建設という名によって侵略戦争を進め、創氏改名や神社参拝などを通じて「皇民化」（徹底した同化による民族性抹殺）を強要し、また韓国の独裁政権が、思想と言論の自由と多様性を抹殺し画一主義を強制した辛い経験を持っている。私たちは、まだこうした歴史の負の遺産を清算できずにいる。「多様性」を尊重し「違い」を認め合うことは、差別と嫌悪のない社会、多様な価値と文化を享受する共生の世界を作る第一歩だ。

**第三に、平和づくりに先頭に立つ。**

この時代を生きている私たちすべてにとって、「平和」は選択肢ではなく当然の使命だ。特に日本の平和憲法は、東北アジアの平和と共生のための安全装置として、日本だけの資産ではなく、平和を望む世界の人々の貴重な共有財産である。韓半島（朝鮮半島）の平和体制構築は韓半島（朝鮮半島）をこえて、東北アジアに平和と協力の新しい時代を開き、世界をより平和的なところへと導く鍵である。

**第四に、核／核兵器のない東北アジアと世界をつくることに最善を尽くす。**

日韓両国をこえて東北アジアの住民は、日常的な核の脅威の中で暮らしている。東北アジア地域の原子力発電所と核戦争の脅威は、東北アジアをこえて全地球村住民たちと生態系全般の生存権を侵害している。核のない世界を作ることは、これ以上遅れさせることはできない。東北アジア非核地帯と核兵器のない世界（核兵器使用禁止条約発効）のために働きかけていくべきである。

**第五に、次の世代が夢と希望を持てる社会を作る。**

いま日韓両国は、新型コロナウイルス感染拡大に苦しんでいる。とくに日本においては、政府による生活支援制度の多くから、移民や在日韓国・朝鮮人など社会的少数者は排除されている。偏狭な民族主

義を克服し、日韓両国の若者が自由と平等、正義と平和、包容と和合、和解と共生という人類の普遍的価値が実現する社会で暮らせるよう、平和教育・人権教育・多文化教育に私たちの力量を結集する。

日韓両国の市民社会と宗教界は、重大な歴史的転換点に置かれている。現在の危機を「新たな機会」に変えるために、私たちは民意の参加を集め、広げることに最善を尽くすだろう。

2020年7月2日

日韓和解と平和プラットフォーム発足式 発起人一同

### 日韓プラットフォーム 韓国側人事

#### 【運営委員】

イ・ホンジョン	(韓国基督教教会協議会総務)	【共同代表】
チョン・インソン	(円仏教平壤教区長／南北ハナ財団理事長)	【共同代表】
ハン・チュンモク	(韓国進歩連帯常任代表)	【共同代表】
クオン・テソン	(環境運動連合共同代表)	【共同代表】
シン・スンミン	(韓国基督教教会協議会局長)	【書記】
カン・ジュソク	(韓国カトリック主教会議民族和解委員会総務)	
チョン・サンドク	(円仏教中央総部霊山事務所長)	
キム・ビョンギョ	(韓国進歩連帯統一委員長)	
オム・ミギョン	(全国民主労働組合総連盟副委員長・統一委員長)	
ソン・ミヒ	(ウリハッキョと子どもたちを守る市民の会共同代表)	
アン・ジジュン	(6・15共同宣言実践南側委員会共同執行委員長)	
キム・ギョンミン	(韓国YMCA全国連盟事務総長)	
ユン・ジョンスク	(緑色連合共同代表)	
イ・テホ	(市民社会団体連帯会議運営委員長)	
イ・ナヨン	(正義記憶連帯理事長)	

#### 【事務局】

ファン・ボヒョン	(韓国基督教教会協議会部長)
ユン・ヘラン	(韓国YMCA全国連盟局長)
シン・ミジ	(参与連帯選任幹事)

## 日韓プラットフォーム 日本側人事

### 【運営委員】

- ・小野 文瑠 (群馬諸宗教者の集い) 【共同代表】
- ・高田 健 (戦争させない・9条壊すな！総がかり行動) 【共同代表】
- ・野平 晋作 (ピースボート) 【共同代表】
- ・光延 一郎 (日本カトリック正義と平和協議会) 【共同代表】
- ・金 性 済 (日本キリスト教協議会総幹事) 【書記】
- ・飯塚 拓也 (日本キリスト教協議会東アジアの和解と平和委員会)
- ・石川 勇吉 (愛知宗教者平和の会)
- ・小田川 興 (在韓被爆者問題市民会議)
- ・北村 恵子 (日本キリスト教協議会女性委員会)
- ・白石 孝 (日韓市民交流を進める希望連帯)
- ・平良 愛香 (平和を実現するキリスト者ネット)
- ・武田 隆雄 (平和をつくり出す宗教者ネット)
- ・中井 淳 (日本カトリック正義と平和協議会)
- ・比企 敦子 (日本キリスト教協議会教育部)
- ・飛田 雄一 (神戸青年学生センター)
- ・渡辺 健樹 (日韓民衆連帯全国ネットワーク)
- ・渡辺 美奈 (WAM<女たちの戦争と平和資料館>)

### 【事務局】

- ・くじゅう・のりこ (東アジアの和解と平和ネットワーク)
- ・佐藤 信行 (外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会)
- ・潮江亜紀子 (朝鮮半島と連帯し子どもの教育を考える会)
- ・昼間 範子 (日本カトリック正義と平和協議会)
- ・藤守 義光 (日本キリスト教協議会総務)
- ・渡辺多嘉子 (平和を実現するキリスト者ネット)